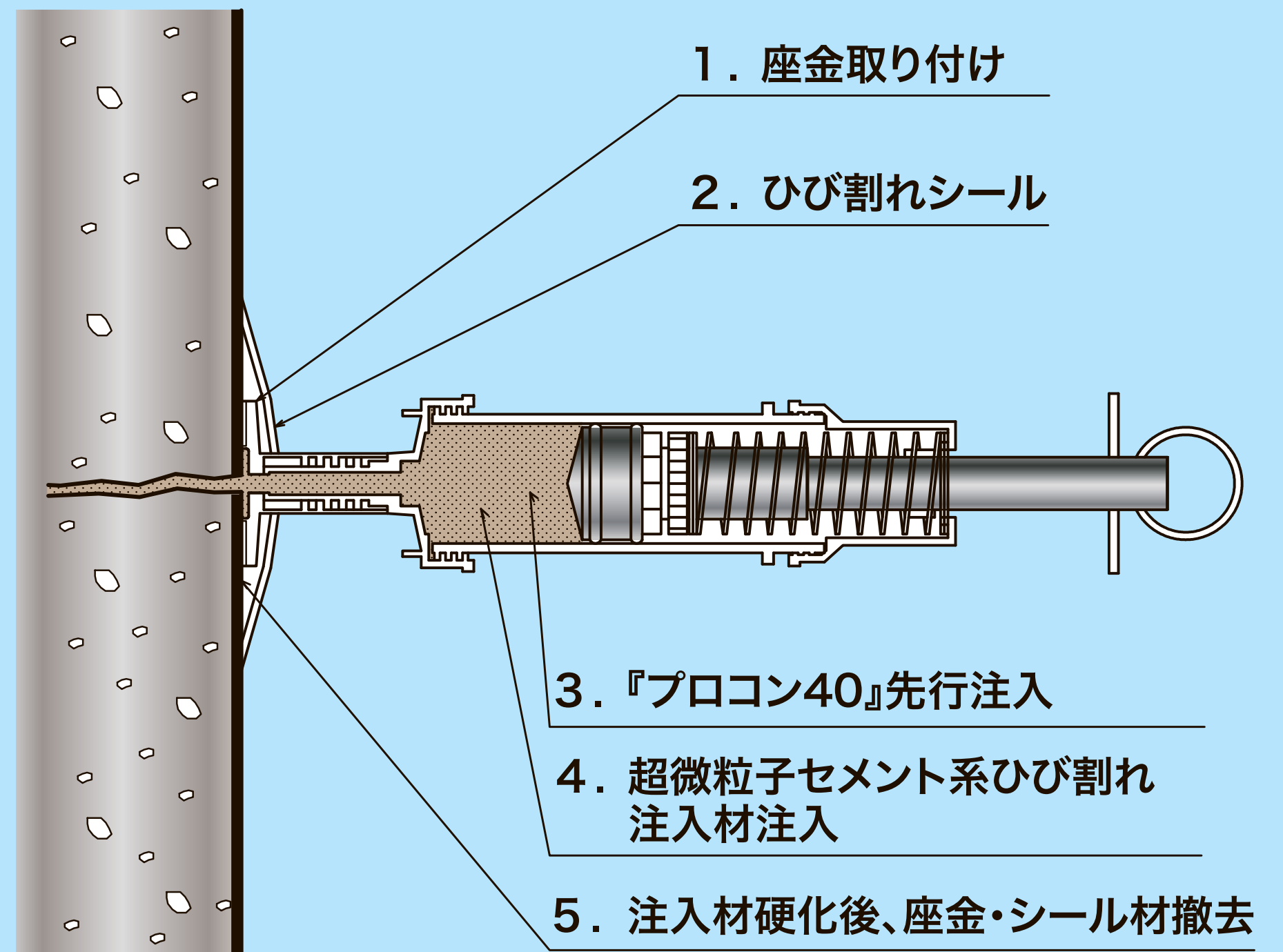


# 亜硝酸リチウム併用型ひび割れ注入工法 リハビリシリンダー工法



## 工法概念図



## 工法概要

ひび割れに自動低圧注入器を用いて亜硝酸リチウムを先行注入することで、ひび割れ周辺部の鉄筋の腐食や ASR 膨張を抑制します。加えて、超微粒子セメントでひび割れを閉塞することで劣化因子を遮断することができます。

## 期待される効果



超微粒子セメント材注入状況

### 【ひび割れの閉塞】

超微粒子セメントによってひび割れを閉塞することで、水や塩化物イオン、二酸化炭素といった劣化因子の侵入を抑制します。



浸透拡散型亜硝酸リチウムの外観

### 【鉄筋腐食の抑制】

亜硝酸リチウムの先行注入によって、ひび割れ周辺部の鉄筋の不動態皮膜が再生し、腐食を抑制します。

### 【ASR膨張の抑制】

亜硝酸リチウムの先行注入によって、ひび割れ周辺部のアルカリシリカゲルが非膨張化し、ASR 膨張を抑制します。

## 施行手順



①座金取り付け



②ひび割れシール



③亜硝酸リチウム先行注入



④超微粒子セメント本注入